

1

(1)	180	(2)	10	(3)	157	(4)	156
(5)	270	(6)	110	(7)	55 (秒)	(8)	700 (mL)
(9)	12	(10)	20	(11)	400 (円)	(12)	10 (秒)

2

(1)	8 g 重い	(2)	44 g
-----	--------	-----	------

3

(1)	54	(2)	②③④56 78⑨10
-----	----	-----	-----------------------------------

4

(1)	12 cm長い	(2)	13 cm
-----	---------	-----	-------

5

(1)	841 円	(2)	1235 円
-----	-------	-----	--------

6

(1)	2	(2)	4 → 1 → 3 → 6 → 2 → 5
-----	---	-----	-----------------------

1 (5) $140 + \square = 410$
 $\square = 410 - 140 = \underline{270}$

(6) $\square - 75 = 35$
 $\square = 35 + 75 = \underline{110}$

(7) 2分 - $\square$ 秒 = 1分5秒
 $\square$ 秒 = 2分 - 1分5秒 = 1分 - 5秒
 1分 = 60秒 $60 - 5 = 55$ より、 $\underline{55}$ 秒。

(8) 1L = 1000mL $3\text{dL} = 300\text{mL}$
 $\square = 1000 - 300 = \underline{700}$ (mL)

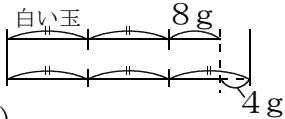
(9) $88 = 44 \times 2$
 $\square + 44 = 56$
 $\square = 56 - 44 = \underline{12}$

(10) $44 - 4 = 40$ $\square \times 2 = 40$
 $40 = 20 \times 2$ より、 $\square = \underline{20}$

(11) $1000 - 150 - 150 - 150 - 150$
 $= \underline{400}$ (円)

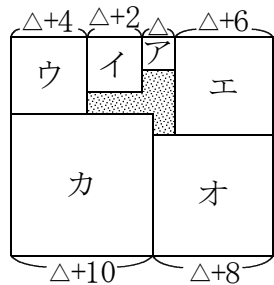
(12) 1階から3階までは、2階上がっている。これに4秒かかるので、1階上がるのに2秒かかる。
 1階から6階までは、5階上がっている。
 よって、 $2 \times 5 = \underline{10}$ (秒) かかる。

2 (1) $16 = 8 + 8$
 赤い玉2こは白い玉4こより16g重い。
 → 赤い玉1こは白い玉2こより $\underline{8\text{g}}$ 重い。

(2) 赤い玉1こは白い玉3こより4gかるい。
 赤い玉の重さを線分図で表すと下のようになる。
 白い玉1この重さは、 $8 + 4 = 12$ (g)
 赤い玉1この重さは、
 $12 + 12 + 8 = 32$ (g) 
 よって、 $32 + 12 = \underline{44}$ (g)

3 (1) $2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 + 10 = \underline{54}$

(2) $54 = 18 + 18 + 18$
 よって、あつき君の受けとったカードは $\underline{8}$ と $\underline{10}$ 。
 のこるカードは $\underline{2}$, $\underline{3}$, $\underline{4}$, $\underline{5}$, $\underline{6}$, $\underline{7}$, $\underline{9}$ 。
 かずや君は、 $\underline{2}$, $\underline{3}$, $\underline{4}$, $\underline{5}$, $\underline{6}$, $\underline{7}$ から3まいを受けとって合計が18になるので、それは $\underline{5}$ と $\underline{6}$ と $\underline{7}$ とわかる。
 よって、さとし君が受けとったカードは、
 $\underline{2}$, $\underline{3}$, $\underline{4}$, $\underline{9}$ 。

4 (1) アの1辺の長さを $\triangle\text{cm}$ とすると、イ、ウ、エ、オ、カの1辺の長さは右の図のようになる。□はア、イ、ウ、エの1辺の長さの合計で、

 $\triangle + 4 + \triangle + 2 + \triangle + \triangle + 6 = \triangle\triangle\triangle\triangle + 12$ (cm)
 よって、□はア(Δ)の4倍より $\underline{12\text{cm}}$ 長い。

(2) 長方形の下^{ちゅう}の辺に注目すると、カ、オの1辺の長さの合計は、
 $\triangle + 10 + \triangle + 8 = \triangle\triangle + 18$ (cm)
 $\triangle\triangle\triangle\triangle + 12 = \triangle\triangle + 18$ より、 $\triangle$ は3cm。
 よって、カの1辺の長さは、 $3 + 10 = \underline{13}$ (cm)

5 (1) 代金が765円の時、消費税は765から5をけした76円。よって、支払う金額は、
 $765 + 76 = \underline{841}$ (円)

(2) 代金がアイウエ円の時、消費税はアイウエからエをけしたアイウ円。よって、下の図のようになる。アイウエ円は $\underline{1235}$ 円。

$$\begin{array}{r} \text{アイウエ} \\ + \text{アイウ} \rightarrow \\ \hline 1358 \end{array} \quad \begin{array}{r} 1\text{イウエ} \\ + 1\text{イウ} \rightarrow \\ \hline 1358 \end{array} \quad \begin{array}{r} 12\text{ウエ} \\ + 12\text{ウ} \\ \hline 1358 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 123\text{エ} \\ \rightarrow + 123 \\ \hline 1358 \end{array} \quad \begin{array}{r} 1235 \\ \rightarrow + 123 \\ \hline 1358 \end{array}$$

6 (1) $21 \rightarrow 19 \rightarrow 24 \rightarrow 25 \rightarrow 20 \rightarrow 23 \rightarrow 21$
 1まい目で、21から19にかわり、2へる。
 おもてが4のカードをうら返して2へるので、4のうらは、4より2小さい $\underline{2}$ 。

(2) 19から24で5ふえるのは、1をうら返して6になるとき。同じ理由で、25から20で5へるのは、6をうら返して1になるとき。ここまです、
 (おもて) 1 2 3 4 5 6 となつてゐる。

(うら) 6 アイ 2 ウ 1

20→23で3ふえるのは、2→5しかないので、アは5。よってイは4、ウは3で、
 (おもて) 1 2 3 4 5 6 とわかる。

(うら) 6 5 4 2 3 1

$$21 \xrightarrow{-2} 19 \xrightarrow{+5} 24 \xrightarrow{+1} 25 \xrightarrow{-5} 20 \xrightarrow{+3} 23 \xrightarrow{-2} 21$$

(おもて) 4 1 3 6 2 5

(うら) 2 6 4 1 5 3

よって、 $4 \rightarrow \underline{1} \rightarrow \underline{3} \rightarrow \underline{6} \rightarrow \underline{2} \rightarrow \underline{5}$ の順番。

(配点) 1 ; 各5点×12 他 ; 各4点×10
 3(2), 6(2) ; 完答